

音声ガイドスの導入で、属人化していた業務を標準化

申請事業者：有限会社佐伯建設（西米良村）
業 種：建設業

従業員数：10名
設 立：1988年



測量機器の音声ガイドスの活用で、高精度な計測を、誰もがができる業務に！

取組の概要

導入部門：土木部

導入業務：測量業務

導入目的：業務効率改善

導入技術：測量機器「Spectra Geospatial Focus 50」
コントローラー「LANDRiv Pro」

導入手法：測量機器とコントローラーを連動させ、コントローラーの音声ガイドに合わせて操作をすることで、高精度の計測を実現。

導入費用：¥2,750千円（税抜）



測量機器

コントローラー

取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ・従来の測量機器は操作が複雑なため、操作できる従業員が若手の3名のみとなっており、属人化していた。
 - さらに、測量作業は2名の人員が必要で、負担となっていた。
- 解決に向けた課題設定等
 - ・コントローラーの音声ガイドスにより、簡単な操作で、高い精度の測量を1人で行うことができるようになる。
 - さらに、測量前に作成したデータを取り込むことで、現場での計算が不要となり、測量の難易度が下がる。

取組の成果

- ・測量作業の人員を、50%削減
測量作業に必要な人員 2人→1人
- ・測量の作業効率を、30%向上
操作方法をマスターすれば誰でも高い精度の測量作業が可能
- ・測点間の移動時間を、75%削減
従来の測量機器の場合、視準側の指示により次点に移動するが、導入機器の場合、次点への距離と方向がコントローラーに表示されるため、無駄のない移動が可能。